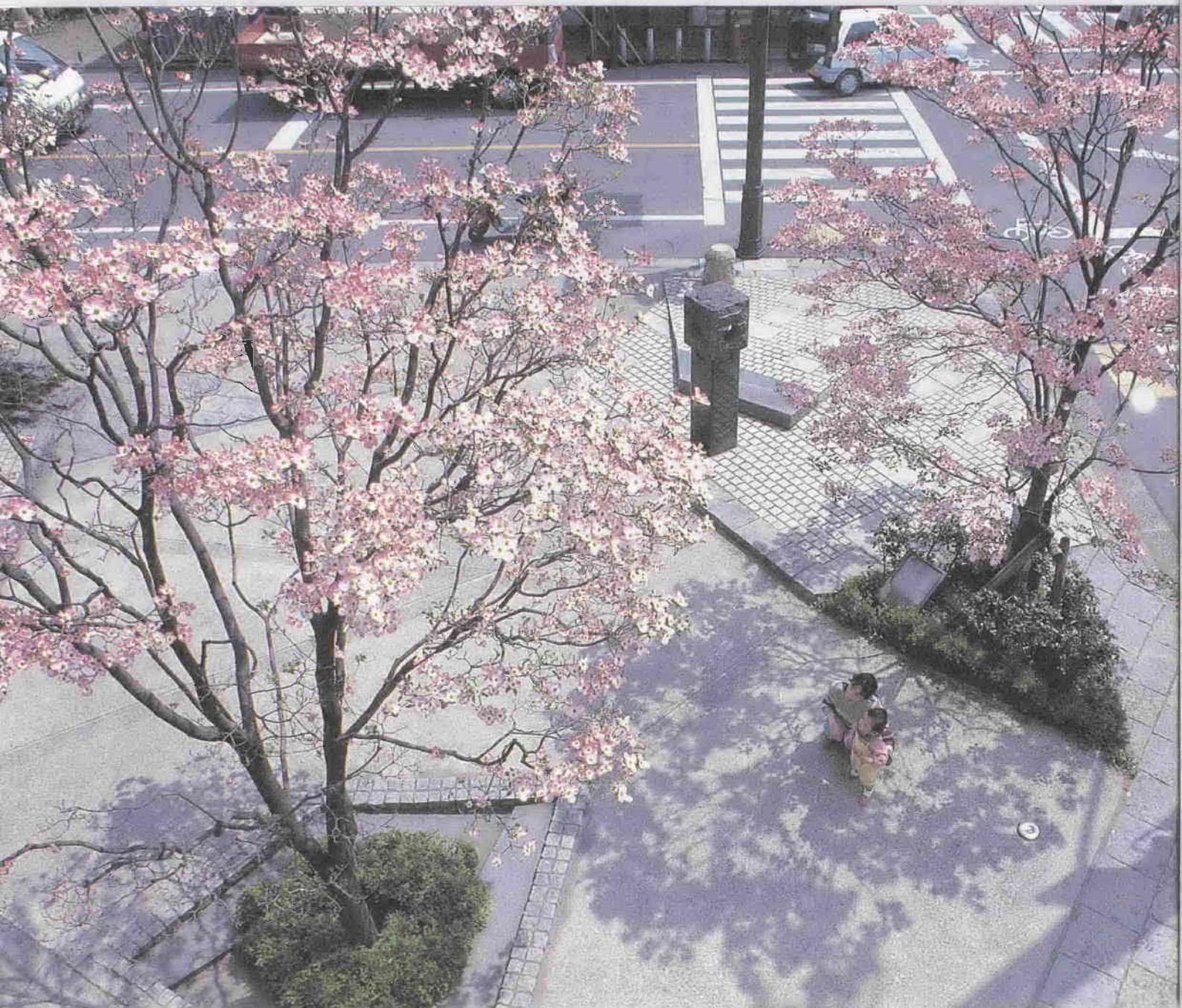


■市政懇談会

- 市長への提案から 3
- 南文化会館と西文化会館の愛称が決定 4
- サラリーマンのための住宅資金融資制度 4
- 夜間収納のご案内 6
- 霞ヶ浦わたりたち、野球が大好き 10
- 社協だよりと交通事故防止のリーフレットが折り込まれています。

川越景観百選②・札の辻ポケットパーク（元町2）



先人のあゆみ

高林謙三（一八三一～一九〇一）

日本茶の産地として、色の静岡、香りの宇治、味の狭山として全国的に知られる狭山茶は、鎌倉時代に明惠上人が、川越に栽培したのが起こりといわれます。また、製茶は、川越の高林謙三により発展しました。

製茶機械の発明家として知られる高林謙三は、現在の日高市に生まれ、安政六年（一八五九）、二十七歳で川越市内小仙波に医師として開業しました。

謙三が、外科医として自立した当時は、歐米諸国と通商条約を結んだ日本が、国事多難を極めた時代。国費が漏出する現状に日本の前途を憂いていた謙三の目は、生糸とともに日本を代表する輸出品だった茶に向けられ、国家のために製茶機械の発明を決意しました。

謙三は、明治二年（一八六九）に肺を患い、死の危険すら迫るという事態も起きました。そんなある日、いろいろの端で茶葉の入ったガラスびんをもててあるう中に、その中の茶葉が回転し、渋滞することがない様子に注目。この原理を応用し、三年にわたる試行錯誤を繰り返した結果、回転円筒式の焙茶機械の発明に成功。これに並行して茶葉蒸器も成功し、明治十八年、専売特許の施行にあたり二号・三号・四号を獲得しました。

労働経費がかさみ、収支が伴わず、粗製乱造となつて、日本茶の声価は落ち、狭山地方においては売れ行き不振から茶を抜いて桑に換える農家が多くありました。そ

うした事態は、器械発明によって活路が開けるはずでしたが、職工の機械への未熟さから不良品のレッテルを貼られ、窮地に陥りました。しかし、謙三は改良を重ね、

講習会を開いて器械に熟達する道を講じ続けました。

明治二十五年、六十一歳のとき

に揉葉機の改良に成功。隣家の失火によつて家が全焼したことを契機に同二十六年、東京染井に転居しました。

三年に肺を患い、死の危険すら迫るという事態も起きました。

そんなある日、いろいろの端で茶葉の入ったガラスびんをもててあるう中に、その中の茶葉が回転し、渋滞することがない様子に注目。この原理を応用し、三年にわたる試行錯誤を繰り返した結果、回転円筒式の焙茶機械の発明に成功。これに並行して茶葉蒸器も成功し、明治十八年、専売特許の施行にあたり二号・三号・四号を獲得しました。

明治三十一年には、「高林式茶葉粗揉機」を完成、第三三〇一号の特許証を得ました。しかし、苦難の中に生まれた製茶器械は、地元の狭山茶には採用されることがありませんでした。そこで謙三は、新進の静岡茶に望みを託して、同三十二年静岡堀の内に移りました。

その二年後、明治三十四年四月、堀の内で客死。享年七十歳で悲運の一生涯を閉じました。

交通規制のお知らせ

花火大会のため、5月14日㈯（悪天候の場合は15日㈰）、午後5時30分から9時まで伊佐沼周辺に交通規制が行われます。周辺の道路は混雑が予想されますので同方面の通行は避け、付近の路上駐車はやめてください。

また、警察官等の指示に従って行動するようご協力をお願いします。

小江戸川越春まつり 小江戸花火大会



車両通行禁止 (17:30~21:00)

車両および歩行者通行禁止 (17:30~21:00)

「楽しみ」にご協力を

問い合わせ…川越市観光案内所☎46-2027

4月25日の広報でお知らせした中央卸商団地（川越パンテアン）駐車場は都合により使用できません。ご注意ください。

五年生になると、とてもせきにのある役が回ってきます。委員会活動です。やっぱり高校年だなと思いました。ぼくは、生き物が大好きなので、ぜひ育さい培の委員になりました。そしてその委員になりた

五年生になると、とてもせきにのある役が回ってきます。委員会活動です。やっぱり高校年だなと思いました。ぼくは、生き物が大好きなので、ぜひ育さい培の委員になりました。そしてその委員になりた

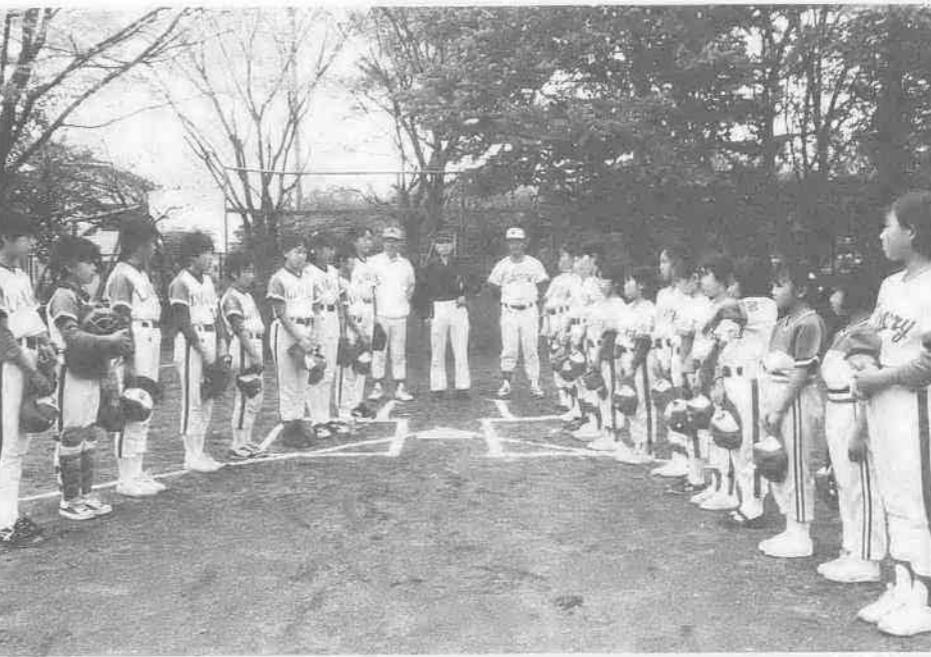


五年生になると、とてもせきにのある役が回ってきます。委員会活動です。やっぱり高校年だなと思いました。ぼくは、生き物が大好きなので、ぜひ育さい培の委員になりました。そしてその委員になりました。

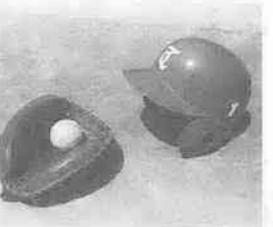
旭町三	鴨田	石原町二	川鶴三	増形
新富町一	砂新田	天沼新田	山田	今泉
旭町一	伊佐沼	豊田本	霞ヶ関北二	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	豊田本	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	天沼新田	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	豊田本	岡野とよ	正木絆子
旭町一	伊佐沼	天沼新田	佐野きの江	岸根もん
旭町一	伊佐沼	豊田本	寺屋愛子	高野典子
旭町一	伊佐沼	天沼新田		

わたしたち、野球が大好き

プロ野球が四月に開幕し、六大学野球では、女性の参加ができるようになりましたと聞きます。小学生の女の子たちで結成される、少女野球チーム。レディース川越と高階チエリーズも、四月十七日(日)、春のリーグ戦が開幕しました。長い髪に野球帽をかぶり、ユニホーム姿のかわいい子どもたちが、元気よくボールを投げ、バットを振り野球を楽しんでいます。



レディース川越&高階チエリーズ



少女野球は、体力的なことから少年野球より少し小ぶりのグラウンド(ピッチヤーからホームベースまで十四メートル、塁間は三メートル)。試合は、五イニング・一時間三十分以内で行われ、時間を短縮するために、振り逃げがあります。ボールは軟式野球のC球を使い、ほとんどのルールは、少年野球と変わりません。

練習は、ランニングからキャッチボール、打撃・守備と、大きな掛け声を出しながらメニューをこなす彼女たち。野球のルールも知らず、ユニホーム姿にあこがれてしまったり、キャッチボールもできなかつた彼女たちが、日に上達して行くそうです。

初はホームベースの上に立つて構えててしまつたり、キャッチボールもできなかつた彼女たちが、日に上達して行くそうです。

レディース川越・キヤブテンの種市千瑞子さん(牛子小三・木野目)は、「お兄さんが少年野球をやっていて、私も好きになりました」と、野球に一生懸命な彼女たち。何よりも一番うれしいのは、試合に勝ったときだそうです。

部屋に閉じこもらず健康的に外に出て、野球を通して友達の和を広げてほしい」と、勝負よりも伸び伸び野球を目指すレディース川越の佐藤健司監督(38歳・古谷真理さん(高階北小六・今福)。「チャンスに打てなかつたときが悔しい」と、野球に一生懸命な彼女たち。何よりも一番うれしいのは、試合に勝ったときだそうです。

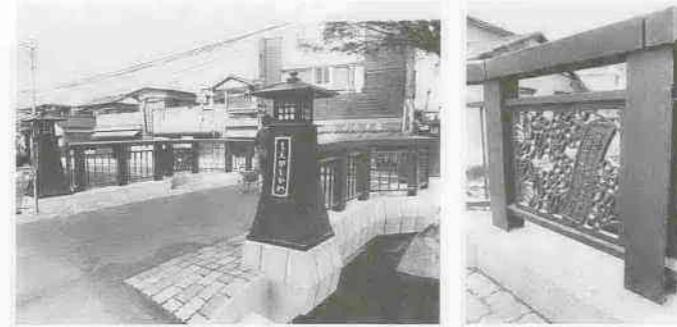
ディースに入りました。外で友達と遊べるのが楽しい」と話してくれました。「大きな当たりが出たときは、スカッとして気持ちがいい」と、笑顔で答えてくれたのは、高階チエリーズ・キャブテンの中村真理さん(高階北小六・今福)。「チャンスに打てなかつたときが悔しい」と、野球に一生懸命な彼女たち。何よりも一番うれしいのは、試合に勝ったときだそうです。

野球をやらせて良かつたと感謝されたときが一番うれしかったです」と、話してくれました。

練習を見守る父兄の方々は、「自分がいたようで、積極的になりました」、「お父さんと共通の話題が持てるようになつた」、「上級生や下級生など友達に幅ができ、だれでも仲良くなれるようになつた」と、子どもたちの成長を喜んでいました。

青空の下、白球を追う彼女たちは、すがすがしい汗を流していました。両チームが参加する、埼玉県少女野球連盟(六チーム)春のリーグ戦が、四月十七日(日)から開幕しました。彼女たちの熱き戦いが、これから展開されます。

生まれ変わった道灌橋



はーとある

神明町と志多町の境に架かる東明寺橋から新河岸川を下り、最初にかかる長さおよそ八メートルの道灌橋。名前の由来は、太田道灌の屋敷が近くにあったことから、呼ばれているそうです。この橋が川越をイメージさせるデザインで、四月に架け替えられました。

鉄物で作られた欄干には、道灌の伝説にまつわる「七重八重花は咲けども山吹の実の(蕊)の一つだに生きぞかなしき」(後拾遺集)の歌が刻まれています。

時の鐘を思わせる行灯があるとセンサーで自動的に点灯し、辺りを照らします。橋の中央には、バルコニーが設けられ、のんびり歩いて渡れる橋となりました。行灯のともし火が、夜渡る人の心に、ひとときの安らぎを与えてくれそうです。

トーキー109パレット 若武者に早変わり



市立博物館では、子どもたちに文化財と親しんでもらおうと、第2土曜日体験教室を毎月開催。4月9日(土)には、「鎧を着てみよう」と、同館を訪れた20人が体験。あつという間に若武者に早変わりしました。およそ10kgの鎧に「重くて動けないよ」と話しながらも、思いがけない体験に、子どもたちは大喜びしていました。

時の鐘もスッキリ



一番街に続き、昨年暮れから進められていた時の鐘前の市道(およそ180m)の電線地中化工事。いよいよ4月に電線が撤去され、電柱も抜かれました。「時の鐘がスッキリした」「空が広く見える」などの声が、通りがかった人から聞かれました。広くなった空に響く鐘の音が、以前より大きな音に感じられました。

ユーモラスな掛け合い



4月14日(土)、南田島の足踊り(市指定・無形民俗文化財)が、氷川神社(南田島)に奉納されました。足先には、オカメとヒョットコのお面。人形の着物のそでに通した手には、日傘や扇子などを持ちます。あおむけになった踊り手は、お囃子に合わせて、両手両足を巧みに動かし、ユーモラスな掛け合いを披露していました。



第2の故郷へ里帰り

よねくらまさひろ
米倉昌弘(29歳・旭町1)

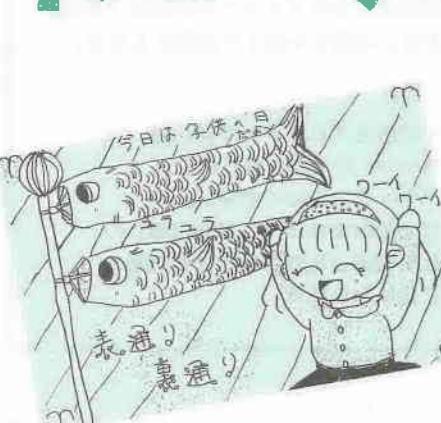
1年半ほど住んでいた、タイのバンコク。夏休みを利用して、2年ぶりに行ってきました。

バンコクといえば、東南アジア最大の歓楽街を思い浮かべる方が多いでしょう。僕にとっては無縁な話で、日本が失ってしまったパワーと活気のある町が、バンコクの印象です。なんとなく日本の60年代を想像してしまいます。

僕が住んでいたバンコクのダウンタウンにある、粗末なテーブルとイスだけのお茶屋さん。いつも日曜になると、そこでお茶を飲みながら、近所の子どもたちにタイ語を教えてもらったり、サッカーをしたりしていました。久しぶりに訪ねたら、お茶屋のおばちゃんが目を皿のように丸くして、近所の子どもたちを呼んでくれました。みんな僕のことを覚えていてくれて、とってもうれしかった。

なんとなく里帰りしたような、そんな気分の旅でした。

1ラストヨーナー



かすがめぐみ
春日恵(10歳・並木西町)

和紙にたくして 2

花菖蒲

文 はり絵
新井紀子さん
新井時子さん



透き通るような五月の風に乗り、
鯉のぼりが若葉の間を悠々と泳ぐ……
小さいころは、そんな風景を見かけると
季節がもう、夏に近いことを感じ取った。
男の子の健やかな成長を願い、
花菖蒲を添えて祝う端午の節句。
最近は住宅が洋風化してきたためか、
鮮やかな洋花ばかりが家庭の庭を飾り、
露地咲きの花菖蒲などは
観光用に栽培された所に出向かないと
見ることができなくなつた。
幸い私の家の近くでは、田畠用用水路などに
として静かに咲く花を見る事ができる。
江戸の時代の面影を物語る花菖蒲。
鯉のぼりと同様、このような花が
だんだん身近からなくなつていく気がして寂しい。

とくじ

編集日記

今年度から10日発行号の表紙がカラーになりました。財政の厳しい状況下ですが、川越の四季のすばらしさを実感していただけるように、予算増となりました。人にも自然にも優しいまちの姿を掲載していきたいと思います▶先日、小江戸川越歴史散歩で案内役を務めた市民の方からのお便りに、「観光地にしては珍しいほど公衆便所がきれいだと言われ、大変うれしく鼻を高くした」とありました。施設や景観が愛される魅力あるものになるためには、管理する人と訪れる人の温かい思いやりが必要です。このようなよい関係が発展し、さらに優しいまちとなれば、「一度は訪れてみたいまち川越」と言わられるのではないでしょうか。

TV

わが街川越 番組ガイド

38ch テレビ埼玉 毎週火曜日 午後5時30分～5時40分 土曜午後10時15分～10時25分

■一部変更になることがあります。あらかじめご了承ください。



昨年の花火大会

5.10
5.17

TUESDAY

5.24

TUESDAY

南文化会館オープン

市南部・今福に建設が進められていた、グレードの高い本格的な小ホールが自慢の南文化会館が、5月1日(日)オープン。番組では、オープニングセレモニーの様子、同館の利用案内などを紹介します。

気ままに川越小さな旅 伊佐沼周辺

市内に潜む魅力を訪ねるシリーズ。今回は、四季折々の表情で私たちを楽しませてくれる伊佐沼の周辺を歩きます。5月14日(土)、小江戸川越春まつりのフィナーレを飾る、「小江戸川花火大会」の様子も交えてお伝えします。

★平成4年度までに放送された「わが街川越」は市立図書館AVコーナーでご覧になれます。

※貸し出しカウンターでお尋ねください。

★平成4年度までに放送された「わが街川越」のうち、文化財・伝説を扱ったものは市立博物館のビデオルームでご覧になれます。